

# 友情の火、永遠に

—ユニバーシアード閉幕—

302F

9月4日、最終日を迎えたユニバーシアード。この日閉幕に先立って行なわれた陸上5000メートル決勝では日本長距離界のナンバーワン沢木選手がアメリカの若き闘士ネルソンを破り、1万メートルにひきつづき金メダルを獲得し大会最後を飾りました。このあと大会最後の閉会式。各国選手が一同となって会場になだれこみ若さを爆発させました。

「友情の火」のもとに国名問題を若さでカバーしたユニバーシアード東京大会は9日間にわたる熱戦の幕を閉じました。

# 集中豪雨禍をいく

—新 潟—

295F

天災なのか、人災であるのか、新潟の加治川は2年続けて同じ場所が切れた。とりいれ前にした15,000ヘクタールの穀倉地帯は泥の海のなかに沈んでしまった。約80万俵分の米が駄目になってしまったのである。

予想もしなかった、はげしい集中豪雨だったといいながらも、まったく天災であったといえないものがある。昨年の災害から復旧に4年の工期は長すぎなかったろうか。

その間の仮堤防に問題はなかったか、山間地帯のあつという間もない山津波の襲来については避けがたい天災といえるかもしれないが、これとても危険個所の調査がゆきとどいたなら、ある程度は防ぎえたのではなかろうか。